

専攻主科目名

緩和医療学

◆問合わせ連絡先 担当: 緩和医療学講座 有賀 悦子

E-mail kanwa@med.teikyo-u.ac.jp

TEL 03-3964-1211 (内線・モバイル: 33678・7732)

HP (緩和医療学講座) <http://www2.med.teikyo-u.ac.jp/palliativecare/>

緩和医療学講座

地域の緩和ケアをリードする人材育成を目指して
2013年4月開設

日本緩和医療学会認定研修施設

- ❖ **スタッフ** 教授 有賀悦子（日本緩和医療学会専門医）
病院准教授 渡辺温子（日本小児科学会 専門医 / 日本血液学会 専門医 / 小児血液・がん学会 専門医）
助教 星野隼矢（日本外科学会専門医）

地域がん診療連携拠点病院 緩和ケアセンター（緩和ケア内科）

- ❖ 2007年 緩和ケアチーム（緩和ケア内科）発足
- ❖ 2018年 緩和ケアセンター設立
- ❖ 緩和ケアチームメンバー構成：医師（緩和ケア内科、精神神経科、循環器内科 他）、看護師、薬剤師、公認心理師 他
- ❖ 全メンバー持ち回りの勉強会を毎週実施し、チーム全体の専門性向上に取り組んでいます。
- ❖ 年間400例を超える依頼があり、豊富な経験を得ることができます



◆大学院のモデルコース



✓ 研究室もオープンし、実験を行うことも可能になります

- ✓ 大学院入学時点でのがん診療の経験によっては、1年次に本学腫瘍内科での研修を行うことも検討する場合があります。
- ✓ 大学院在学中は、社会人入学制度(帝京大学医学部附属病院勤務)や一般入学制度等、選択の相談に応じます。研究内容によって、外部医療機関への研究委託やベッドフリー期間なども検討可能です。
- ✓ 優れた原著論文の執筆など所定の要件を満たした場合、早期修了(3年間)の適用を受けられる場合があります。最短、卒後6~7年で緩和医療学会専門医取得を目指します。
- ✓ 一般入学の場合、奨学金制度があります。

主な研修

緩和ケア臨床研修(月～土)

緩和ケアセンター(緩和ケア内科)内でチームマネージメント、患者の包括的評価と症状緩和を学びます

BSティーチングミーティング(1回/週) 病棟内連携を学ぶ

BSティーチングラウンド(1回/週) 症例検討

多職種カンファレンス(1回/週) 学際的チームマネージメントを学ぶ

Journal Club(1-2回/月)

緩和ケアに関連した英文論文を通読します

Research meeting(1回程度/月)

講座における研究に関する議論を行います

Staff teaching(不定期)

大学院生から多職種スタッフへレクチャーを行います

